

2. 事業報告

I 公益目的事業

公益1 人と動物が共生する健全な社会の形成を図る事業

狂犬病等の人と動物の共通感染症の発生を予防し、動物の愛護・適正管理の普及・啓発を通じ、公衆衛生の向上や人と動物が安心して暮らせる健全な社会の発展を目指すことを目的に事業を実施した。

1) 狂犬病予防及びその知識の普及・啓発に関する事業

・集合注射の実施頭数

区分	集合注射実施日程	延日数	会場数	注射実施頭数
門司区	4月4日～4月10日	5日間	29会場	352頭
小倉北区	4月18日～4月25日	6.5	25	625
小倉南区	4月4日～4月17日	10.5	40	952
若松区	4月11日～4月17日	5	27	373
八幡東区	4月16日～4月23日	4	16	381
八幡西区	4月4日～4月13日	8	35	921
戸畑区	4月14日～4月17日	2	8	139
合計		41	180	3,743

・個々注射の実施頭数

(単位：頭)

	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区	合計
4月	731	1,668	2,298	746	423	1,766	351	7,983
5月	319	1,010	1,398	358	276	958	234	4,553
6月	190	377	567	130	141	362	90	1,857
7月	79	184	251	72	94	174	35	889
8月	39	129	138	49	76	97	19	547
9月	41	115	145	34	53	104	25	517
10月	56	136	143	47	60	96	36	574
11月	48	104	138	35	62	108	20	515
12月	69	112	139	50	63	126	26	585
1月	27	94	85	19	43	66	4	338
2月	12	17	42	15	18	23	1	128
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,611	3,946	5,344	1,555	1,309	3,880	841	18,486

2) 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及・啓発に関する事業

会員獣医師を通じて、学校及び一般市民へ人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発を行った。

開催年月日	主催	開催場所	講習内容
5.11. 3 ～ 5.11. 4	ワンヘルス 実行委員会	福岡県営 中央公園 (北九州市)	ワンヘルスフェスタ2023 「ワンヘルス」を楽しく学び生活に活かす 動物相談、獣医さん体験コーナー ブース出展
6. 2.17	福岡県ワンヘルス 国際フォーラム 実行委員会	アクロス福岡 「国際会議場」 (福岡市)	「ワンヘルスによるウェルビーイングの実現」 基調講演 総合討論

3) 動物愛護・保護普及啓発事業

動物愛護週間に合わせ関係機関と協力し動物愛護の啓発活動を行った。

主 催 北九州市獣医師会、北九州市、

① 動物の無料なんでも相談（健康相談等）

実施期間 9月20日(水)～9月26日(火) 休診日を除く午前中

場 所 獣医師会会員の動物病院等

内容別相談件数

相談分類	件数
I 病気について	件
1 内科－寄生虫・伝染病・その他	231
2 外科－整形・手術・その他	81
3 産科－出産・その他	36
4 皮膚科	130
5 その他	165
II 公衆衛生関係	
1 不要ペットについて	4
2 死亡したペットについて	15
3 飼育上のトラブルや苦情について	17
4 動物の輸送方法について	5
5 その他	30
III 野生動物関係	
1 野生動物の取扱について	22
2 野生動物の飼育について	5
3 その他	11
合 計	752

動物別相談件数

種類	件数	種類	件数
犬	374	ハムスター	1
猫	256	モルモット	1
鳥・野鳥・インコ	9	カメ	1
ウサギ	8	ヘビ	1
フェレット	1		
合 計	652 件		

相談者のペット飼育の有無

有	無	合 計
479	33	512

② 動物愛護デー事業

開催日 9月23日(土)
 場所 総合農事センター
 行事内容

○長寿犬表彰

登録されている犬のうち、狂犬病予防注射実績がよく、飼養管理が行き届いた高齢犬を長寿犬として表彰した。

表彰者	愛称	種類	性別	年齢
北九州市保健福祉局長賞 北九州市獣医師会長賞	ミユ	雑種	オス	20

○長寿犬・長寿猫表彰（北九州市獣医師会による表彰）

平成25年度より各病院から推薦された犬1頭・猫1頭を、本会独自の長寿犬・長寿猫とし表彰を行っており、今年度は犬25頭、猫25頭を表彰した。

○作品表彰

動物愛護図画（小学生） 応募総数：404点

表彰区分	表彰者	表彰者数
特選	北九州市長賞	1
優秀	北九州市長賞	6
入賞	北九州市教育委員会賞	10
入賞	北九州市保健福祉局長賞	7
入賞	北九州市獣医師会長賞	27

4) 学校飼育動物支援事業

・学校飼育動物支援協議会

開催年月日	出席者・人数(名)	会議の内容
5. 5.22	教育委員会 2 動物愛護センター 2 獣医師会 3	1 担当者紹介 2 北九州市における学校飼育動物支援事業について 3 今年度の活動計画について 4 その他
6. 2.19	教育委員会 1 動物愛護センター 2 到津の森公園 1 獣医師会 3	1 今年度の活動状況 2 今年度の実施状況 3 来年度の活動計画について

・学校飼育動物支援協議会活動状況

開催年月日	出席者・人数(名)	会議の内容	会場
5. 7.28	学校飼育担当 23 教育委員会 3 動物愛護センター 2 到津の森公園 2 獣医師会 6	令和5年度北九州市学校・園シンポジウム ・アンケート報告 ・情報交換会、質疑応答 ・その他 ふれあい体験・ウサモルハウス見学	到津の森公園
6. 2. 6	教育委員会 2 動物愛護センター 1 到津の森公園 1 獣医師会 5	北九州市学校・園動物飼育講習会 (管理職・飼育職員対象) ・「これまでの学校飼育動物と今後の展望」 講師 関 一弥 村田 太郎 ・飼育に係る具体的な情報共有 ・質疑、応答 ・モルモット飼育について ・モルモットふれ合い体験等	教育センター

・学会、講演会等

開催年月日	学会、講演会名	学会、講演の内容	開催地
5. 8.27	第25回 全国学校飼育動物研究大会	「動物愛護法から学ぶ命を預ける動物飼育」 ・口頭発表 ・シンポジウム ・質疑応答	両国国際 ファッション センタービル (東京都) Web同時開催
5. 9.10	東京都獣医師会 令和5年度学校飼育動物 獣医師養成講座(全3回)	「学校飼育動物活動のあり方」アップデート 東京都獣医師会 副会長 中川清志 先生 モルモットについて 田園調布動物病院院長 田向健一 先生	ビジョンセンター 西新宿 (東京都) Web同時開催
5.11. 5		「小学校動物飼育推進事業の根拠、目的 及び期待する効果」 東京都教育庁指導部主任指導主事 上野和広 先生 チャボについて 鳥と小動物の病院 リトルバード院長 小嶋篤史 先生	
6. 1.28		「意見交換会」日頃の疑問や取り組み、 情報交換 田向健一 先生・小嶋篤史 先生	

開催年月日	学会、講演会名	学会、講演の内容	開催地
5.12. 3	令和5年度 日本獣医師会獣医学術学会 年次大会市民シンポジウム	地球の未来を託す子供たちに豊かな動物 飼育体験を 講演「子供の人間性を涵養する動物飼育」 「ワンヘルスに向かう心を育てるために」 「教育現場における学校飼育動物の 位置付け」	神戸 国際会議場 (神戸市)

・学校訪問 (訪問数 10 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
5. 4.14	霧ヶ丘幼稚園	5. 9.28	あやめが丘小学校
6.27	松ヶ江北小学校	10. 2	南丘小学校
7. 4	木屋瀬小学校	10.13	折尾東小学校
9.21	城野小学校	10.23	小倉幼稚園
9.26	桜丘小学校	6. 1.31	小石小学校

・ふれあい授業 (訪問数 12 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
5. 4.25	霧ヶ丘幼稚園	5.10. 5	あやめがおか小学校
4.26	霧ヶ丘幼稚園	10.12	南丘小学校
4.27	霧ヶ丘幼稚園	10.17	桜丘小学校
7. 4	松ヶ江北小学校	10.25	折尾東小学校
9.25	城野小学校	10.26	小倉幼稚園
10. 3	城野小学校	6. 2. 5	小石小学校

・学校飼育動物診療相談依頼件数 6 件

5) 適正な管理に関する事業

北九州市獣医師会は、動物の愛護、生命尊重、人と動物との共生の支点到立ち、平成12年度からメス猫の不妊手術費の一部助成を実施している。北九州市からもその成果が認められ平成16年度から補助金が交付されるようになり、メス犬も助成金の対象とした。また、平成20年度からは動物愛護センターのワンニャン譲渡会で引き取られたメス猫にも手術費用の助成を行っているが、今年度の実施はなかった。

・令和5年度捨て猫・捨て犬防止キャンペーン事業 応募者数及び当選者数

【メス猫】

区 分	総数		一般応募		手術済		ワンニャン 譲渡会	助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選		
門 司	128	25	81	19	47	6	0	20
小 倉 北	148	31	130	26	18	5	0	28
小 倉 南	163	40	112	18	51	22	0	36
若 松	45	6	34	4	11	2	0	4
八 幡 東	104	23	80	18	24	5	0	21
八 幡 西	155	43	109	27	46	16	0	38
戸 畑	30	8	22	3	8	5	0	7
合 計	773	176	568	115	205	61	0	154

【メス犬】

区 分	総数		一般		手術済		助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	
門 司	32	9	10	3	22	6	6
小 倉 北	35	9	18	6	17	3	6
小 倉 南	76	17	21	8	55	9	17
若 松	10	1	5	1	5	0	1
八 幡 東	11	3	4	1	7	2	3
八 幡 西	38	14	7	5	31	9	13
戸 畑	7	1	2	0	5	1	1
合 計	209	54	67	24	142	30	47

【メス猫・メス犬】

総 数	982	230	635	139	347	91	201
-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----

6) 災害時の動物救済支援対策事業

災害時の動物救護活動の拠点として九州動物福祉協会が設置・運営している九州災害時動物救援センターへの支援義援金募金の募金箱を会員の病院に設置し、集まった149,345円を同センターへ振り込んだ。

また、令和6年能登半島地震における被災動物の救護及び獣医療提供体制の復旧等の支援を目的とした、日本獣医師会が募集する「令和6年度能登半島地震動物救護活動等支援金」に会員の病院に募金箱を設置し、集まった117,409円を振り込んだ。

九州VMATの活動について、九獣連災害時動物救護体制支援協議会主催で行われる会議や、その他イベント等に参加した。

開催年月日	出席数	VMAT 関係 会議 等
5. 5.27	1	九獣連災害時動物救護体制支援事業 Web打合せ会議
5. 7.11	1	九獣連災害時動物救護体制支援事業 Web打合せ会議
5. 8. 5 ～ 5. 8. 6	1	鹿児島県始良市「こども消防・防災フェスタ」 事前協議会議 ペット避難時における備蓄・予防等の説明・展示
5. 9. 3	1	大分県九重町ワンヘルスフェスティバル「ココ ワン フェス」 動物防災に関するブース出展 (九州災害時動物救援センター)
5. 9.10	3	九州各県・市獣医師会災害対策担当者会議 (かごしま県民交流センター)
5. 9.23	2	九州VMAT合宿訓練 (九州災害時動物救援センター)
6. 1.23	5	令和5年度第7回九州VMATWeb会議 1 令和5年度九州VMAT合宿訓練について(反省) 2 令和6年度九州VMAT合宿訓練について 3 令和6年度九州地区災害時担当者会議について 4 各県活動報告 5 その他

7) 盲導犬利用者支援事業

平成3年度より公益財団法人九州盲導犬協会や盲導犬利用者からの要請により、市内で活躍している盲導犬や引退したリタイア犬に対し、混合ワクチンの無料接種並びに犬フィラリア症予防剤の無料交付を実施している。この事業に対し盲導犬協会の40周年にあたり感謝状を拝受した。令和5年度も、会員の協力により4頭の盲導犬と3頭のリタイア犬に対して診療特別措置を実施した。

また、会員病院に設置している募金箱等に集まった140,528円を盲導犬協会へ振り込んだ。

8) ワンちゃん譲渡会への支援事業

飼い主不明の犬猫を新しい飼い主に譲渡するため、動物愛護センターが開催する譲渡会で、譲渡される飼い主に犬用・猫用のフードを提供し適正飼育の啓発を行っている。

9) 救急獣医療事業

動物生命の尊厳の追及と動物愛護の啓発向上を目的に救急獣医療体制の整備充実を公益目的達成の重要課題と位置づけ平成27年6月3日夜間救急動物病院を開院した。

また、夜間救急動物病院において北九州市と連携し所有者不明の負傷動物の治療、学校飼育動物に対する夜間の診療を実施している。

令和5年度は所有者不明の負傷動物の猫8件の治療を行い、学校飼育動物の治療の依頼はなかった。

公益2 獣医学術、獣医療の専門的知識・技術の普及並びに人材育成を図る事業

獣医師個々の診療技術や知識の向上を目的に事業を実施した。

1) 学会、講習会、研修会等の開催

・ 本会主催講習会

開催年月日	講習会場	演題及び講師	聴講者の内訳
6. 3. 3	北九州市 獣医師会館	感染症を重症化させないためには 1) 感染症を疑ったらどうする？ 2) 抗菌薬をどう使う？ 3) 重症感染症の診断・治療（敗血症、膿胸、髄膜炎、真菌症） 4) 薬剤耐性菌の現状と対策法 講師：村田 佳輝 先生 むらた動物病院（千葉県） 院長 東京農工大学農学部附属感染症未来疫学 研究センター 客員教授 獣医臨床感染症研究会 会長 （ランチョンセミナー） キノロン系抗菌薬、セファム系抗菌薬等の特徴に応じた使用方法 講師：松本 修治 先生（獣医師） 物産アニマルヘルス株式会社営業企画推進部	本会会員 29名 会員外 3名 <hr/> 計 32名

・ 本会館開催講習会

開催年月日	主催	演題及び講師	聴講者の内訳
5. 7.28	日本ヒルズ・ コルデータ(株)	疾患からの回復期のための栄養管理 ～新しい選択肢～ 講師：藤原 佳奈子 先生（獣医師学術部）	獣医師 動物病院看護スタッフ ・勤務スタッフ
6. 2. 7	共立製薬(株)	1、犬と猫のがん緩和ケア ～新しいアプローチと選択肢の提案～ 2、てんかん発作におけるカンナビジオールの可能性 講師：村岡 幸憲 先生（獣医医療開発(株)）	獣医師 動物病院スタッフ
6. 3. 5	富士フィルム ヘルスケア(株)	腹部エコーのテクニック 講師：高橋 雅弘 先生（高橋ペットクリニック院長）	獣医師

・ 九州地区獣医師会主催講習会

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
5. 6. 4	佐賀県 獣医師会	教育会館 （佐賀市）	第28回九州地区日本小動物獣医学会卒後研修会 ・症例発表 ・教育講演
5. 7.23	大分県 獣医師会	ソレイユ （大分市）	「ACVIMコンセンサスに基づいた心疾患の診断と治療」 講師：大菅 辰幸 先生（宮崎大学 農学部 獣医学科 准教授）

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
5.10. 1	熊本県 獣医師会	畜産会館 (熊本市)	消化器疾患におけるX線、超音波、内視鏡そしてCT検査の 使いどころ 講師：高橋 雅弘 先生 (高橋ペットクリニック)
5.10.15	佐賀県 獣医師会	教育会館 (佐賀市)	これで怖くない！てんかんの鑑別と抗てんかん薬の使い方 講師：柴田 光啓 先生 (ルカどうぶつ二次診療クリニック 院長)
5.10.29	大分県 獣医師会	ソレイユ (大分市)	典型例で理解する内科疾患 ー肝胆道系・内分泌・血液編ー 講師：金本 英之 先生 獣医アジア内科学専門医 (ER八王子動物高度医療救急救命センター 内科・総合診療科 科長)
5.12. 3	福岡県 獣医師会	天神ビル (福岡市)	① 猫の保定の極意とは ② 今さらではないFLUTD！ ③ 見逃してませんか？OAのサイン ④ 腎性貧血 新薬の適応は？ 講師：服部 幸 先生 (東京猫医療センター 院長)
5.12.13	宮崎県 獣医師会	NOSAI宮崎 中部センター (東諸県郡)	締病処置の知識と実践 講師：阿部 紀次 先生 (㈱トータルハードマネージメントセンター)
6. 1.22	熊本県 獣医師会	畜産会館 (熊本市)	血液代謝プロファイル (MPT) を利用した繁殖牛管理のポイント 講師：上松 瑞穂 先生 (宮崎県農業共済組合 生産獣医療センター)
6. 1.28	熊本県 獣医師会	畜産会館 (熊本市)	エビデンスと手技を見直す軟部外科手術 ～手術に自信を持って臨めるようになるために～ 講師：徳永 暁 先生 (米国獣医外科専門医/JASMINE どうぶつ総合医療センター 外科長)
6. 1.30	沖縄県 獣医師会	畜産振興公社 (那覇市)	「動物虐待事例遭遇時の対応について」 ① 法獣医学概論 ② 法律 (公共政策) 学から見た動物政策 (行政) と獣医師の 役割と責任 講師：①田中 亜紀 先生 (日本獣医生命科学大学特任教授) ②諸坂 佐利 先生 (神奈川大学准教授)
6. 2.10	宮崎県 獣医師会	Webセミナー	絶対役立つトリアージの話 講師：森田 肇 先生 (日本小動物医療センター夜間救急診療科 科長)
6. 2.12	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	犬猫の画像診断 ～X線・CT・MRI～ 講師：坂大 智洋 先生 (新潟動物画像診断センター)
6. 2.18	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会館 (大分市)	Dr. 高橋の腹部超音波検査の抽出テクニック ー これで明日から腹部超音波検査が楽しくなる ー 講師：高橋 正弘 先生 (高橋ペットクリニック院長)

2) 獣医学術地区学会事業及び地区大会事業の共催

・第72回九州地区獣医師大会並びに令和5年度獣医学術九州地区学会に関する事項

第72回九州地区獣医師大会並びに獣医学術九州地区学会は、鹿児島県獣医師会の担当で令和5年9月10日(日)「かごしま県民交流センター」にて開催された。

本大会及び獣医学術九州地区学会には、当会からも小動物臨床会員9名、勤務会員1名、準会員1名、計11名の参加があり、全体的には480名の参加があった。

学会では、日本小動物獣医学会で小動物臨床会員の矢吹淳先生と準会員の馬場敬志先生が発表した。その後行われた大会において、小動物臨床会員の田中勝敏先生が日本獣医師会長褒賞を受けた。また、九州各県から提案された下記の4議案が「大会決議」とされ「大会宣言」と共に満場一致で採択、大会は盛会のうちに終了した。

(表 彰 者)

・日本獣医師会会長褒賞

氏 名	所 属
田 中 勝 敏	小動物臨床会員

(大会提出議案)

- 第1号議案 越境性の悪性家畜伝染病及び国内発生の家畜伝染病に対する万全な防疫対策の強化
- 第2号議案 産業動物診療及び公務員獣医師の確保と処遇改善の強化
- 第3号議案 九州VMATのさらなる育成・強化と地域自治体との連携強化及び迅速な災害時愛玩動物救護活動の支援体制整備の推進
- 第4号議案 ワンヘルスの理念の下、九州各県・市、獣医系大学等が連携して、人獣共通感染症や薬剤耐性菌等対策を行なう「アジア新興・人獣共通感染症センター（仮称）」の、九州への設置を推進

(本会会員の学会発表)

・小動物獣医学会

1. 左腎静脈と後大静脈内に腫瘍栓を形成した後腹膜原発パラングリオーマの犬の1例
発表者 矢 吹 淳 (小動物臨床会員)
 矢 吹 智 子 (準会員)
2. 拡張型心筋症様収縮不全の犬に対して食事の変更により左室収縮機能が改善した1例
発表者 馬 場 敬 志 (準会員)
 村 田 太 郎 (小動物臨床会員)
 安 藤 崇 則 (小動物臨床会員)

令和5年度 獣医学術九州地区学会長賞、九州地区獣医師会連合会会長賞、
奨励賞、フレッシャー・アワード、若手奨励賞 受賞演題

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
産業動物獣医学会	臨床	地区学会長賞	11	肺炎罹患黒毛和種子牛におけるマルボラロキサシンの気管支肺胞領域への移行性と薬剤耐性菌出現阻止効果 河野 亜紀 (鹿児島県)
		地区学会長賞	13	肋骨異常を伴う先天性脊柱側弯症により引き起こされた腹部肋間ヘルニアの黒毛和種子牛1例 近藤 俊介 (宮崎県)
		九獣連会長賞	2	馬の下肢部皮膚炎に対する治療法の検討 久保田 詩渚 (鹿児島県)
		九獣連会長賞	3	血清アミロイドAによる腕筋構成骨々折の病態把握と予後判断の可能性 山下 紀幸 (鹿児島県)
		奨励賞	4	黒毛和種肥育牛における枝肉脂肪酸組成と血中脂肪酸組成との関係 北崎 宏平 (福岡県)
		奨励賞	15	臍部疾患の関与が疑われた炎症性が眼疾患を発症した黒毛和種子牛 佐藤 礼一郎 (宮崎県)
	衛生	地区学会長賞	12	Mycoplasma bovis によるデキサメサゾン感作牛好中球の機能抑制 石崎 絢大 (宮崎県)
		九獣連会長賞	14	Mycoplasma hyopneumoniae および豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス感染豚における鼻咽頭病変の解析 齋藤 江連 (宮崎県)
		奨励賞	11	乳房炎発症乳牛の乳汁から分離された黄色ブドウ球菌におけるオルビフロキサシンの薬剤感受性とバイオフィーム形成阻害作用 Ramos Barbara (鹿児島県)
		奨励賞	8	西臼杵地域における牛伝染症リンパ腫清浄性維持体制の構築 弓削 耕一郎 (宮崎県)
小動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	21	犬の気管虚脱に対するContinuous extraluminal tracheal prosthesis 設置術後に発現した遅発性喉頭麻痺に関する検討 末松 正弘 (大分県)
		地区学会長賞	25	粘液腫様僧帽弁疾患 (MMVD) に起因した左房破裂16例の予後 平川 篤 (福岡県)
		九獣連会長賞	12	大後頭孔減圧術を併用し脳ヘルニアを合併した脳内血腫の犬の1例 長井 新 (熊本県)

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
小動物獣医学会	第一会場	九獣連会長賞	16	先天性後鼻孔閉鎖に対しシリコンチューブ設置術を実施した犬の1例 和田 悠平 (大分県)
		フレッシュャー・アワード	8	椎体間ケージで腹側椎体固定術を実施したHansen II型頸部椎間板ヘルニアの小型犬2例 井上 賀之 (宮崎県)
		フレッシュャー・アワード	14	上顎犬歯の超重度骨欠損に対し歯周組織再生療法を適応した1治験例 樋口 翔太 (大分県)
	第二会場	地区学会長賞	5	犬の原発性免疫介在性血小板減少症の治療における脾摘の回顧的評価 酒井 秀夫 (長崎県)
		地区学会長賞	21	両側性に発生した副腎皮質腺癌を切除した犬の1例 藤本 晋輔 (熊本県)
		九獣連会長賞	15	猫の鼻腔内リンパ腫49例における腎臓の超音波およびCT検査所見 篠崎 春香 (福岡県)
		九獣連会長賞	3	大型異物に対してオーバーチューブ内視鏡下胃内異物除去を実施した犬の2症例 高橋 雅弘 (福岡県)
		フレッシュャー・アワード	17	急速な全身転移を認めた猫の口腔内悪性黒色種の1例 島袋 泰治 (福岡県)
		フレッシュャー・アワード	22	Hotz-Celsius法とKuhut-Szymanowski変法を組み合わせ整復した猫の下眼瞼内反症の1例 池田 健一郎 (鹿児島県)
	獣医公衆衛生学会	地区学会長賞	2	九州地方におけるカスバペネマーゼ産生菌の薬剤耐性状況および保有薬剤耐性遺伝子に関する調査 重村 洋明 (福岡県)
		九獣連会長賞	17	沖縄県のヒト由来O血清群別不能腸管出血性大腸菌のO-genotyping PCRによるO血清群同定とゲノム解析 柿田 徹也 (沖縄県)
		若手奨励賞	5	と畜場における動物福祉に対する消費者意識醸成に向けた取組 三浦 桜子 (大分県)
若手奨励賞		12	牛の腹腔内に認められたActinobacillus lignieresiiによる多巣性化膿性肉芽腫性炎 丸山 覚詞 (鹿児島県)	

Ⅱ 収益事業

1) 会館貸し館事業

会員等が学術を目的として、会館の利用を行った。又、会館利用者の利便性を高めるため、自動販売機を設置している。

Ⅲ その他事業(相互扶助等事業)

1) 損害保険、総合生命福祉共済事業

日本獣医師会が取り扱う保険について会員へ周知を図り、希望者への取り次ぎを行った。

2) 慶弔・見舞金

本年度は会員への慶弔見舞金の給付はなかった。

3) 畜産振興支援事業

・小倉牛枝肉共進会

北九州市は、平成元年から市内産黒毛和種牛のうち、肉質の良いものを「小倉牛」と命名しブランドの確立を図り、生産農家の育成指導と需要の拡大に努めてきた。その結果、今では「小倉牛」は高品質な牛肉として市民に広く定着している。

共進会では生産者の生産意欲及び生産技術の向上を目指して、優秀な成績を収めた生産者を表彰している。当獣医師会では、北九州市における畜産振興を奨励するため、優秀者への表彰など毎年協力を行っていたが、本年度は市内生産農家の肥育牛飼養頭数の減少に伴い開催が難しい状況にあるため、中止になった。